

北 陸

北陸の景況は、生産活動がやや弱含んだものの、個人消費、設備投資が持ち直しの動きとなるなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、飲食料品を中心に大型小売店販売が増加し、乗用車販売も増加するなど、緩やかな持ち直し。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも増加するなど、足許増加。設備投資は、能力増強投資や省力化投資を積み増す動きがみられるなど、持ち直しの動き。公共工事は、国、県、市町村が増加したものの、北陸新幹線の大型工事の反動減から独立行政法人等が減少するなど、足許減少。輸出は、一般機械、地場産業の眼鏡・眼鏡枠が減少するなど、伸び悩み。

生産活動は、パルプ・紙・紙加工品、窯業・土石製品、輸送機械が減少するなど、やや弱含み。観光は、観光地や温泉地への入込客が減少するなど、弱含み。雇用は、建設業、製造業、医療・福祉を中心に新規求人数が増加し、有効求人倍率が上昇するなど、改善。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								